

# ガバナー 月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2024-2025 Rotary International District 2630

# 11

2024/Nov.  
Vol.5



眼下に見下ろす香落溪 (三重県名張市)

## Contents

ロータリー財団月間	2
活動事業報告	4
第2630地区 会員数報告	10
第2630地区 会員動静報告	11



ロータリー財団月間



2024-2025年度  
国際ロータリー第2630地区ガバナー

亀井 喜久雄 (名張RC)

## 1923年と日本のロータリー

1923年9月1日、南関東を中心に発生した巨大地震、死者・行方不明者105,385人、被害総額約45億円（当時の貨幣価値）。

この時、国際ロータリーからは、ガイ＝ガンデーガー会長の見舞い電報とともに2万5000ドルが送られてきたのをはじめ、シカゴから1,500ドル、ニューヨーク・サンフランシスコからそれぞれ1,000ドルなど続々と義援金や救援物資が到着。そのクラブ数はアメリカ・イギリス・カナダをはじめ503クラブに及び、合計8万9800ドルの多額の義援金となりました。

この義援金によって、東京ロータリークラブは大がかりな社会奉仕活動を実行することとなりました。東京ロータリークラブの創設当初は、活動に対する会員の関心も薄く、例会の存続を危ぶまれるほどでありましたが、震災を契機に改めてロータリーの力を認識し、その発展を念願するようになりました。それが今日のロータリー財団活動につながっています。どうか今後ともロータリー財団へのご協力をお願いします。

話は変わりますが、この震災があったこの年、1923年はセントルイス国際大会において「社会奉仕に関する1923年の声明」を発表しています。そこでは、社会奉仕を行う際のロータリアンの心構え「超我の奉仕」を唱え、社会奉仕の理念や実施方法等が細かく書かれています。

日本のロータリーはこの「決議23-34」の主旨がとりわけ好きで、これを大切に守ってきました。今後もこの精神を受け継ぎ、次世代に渡していきたいものです。

ただ一つ、この「決議23-34」には気になるところがあります。それは次の事項です。「当然ロータリークラブに帰すべき功績であっても、それに対する自分のほうの力を最小限度に評価して、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならない」とあります。いかにも高潔で、陰徳を積む、日本人の好きそうな一項ですが、今の時代、そこまで行わなくても良いのではないのでしょうか？ 誇らしげに言う必要はありませんが、スマートに世間に広報しても良いのではないのでしょうか。それが評判を高め、会員獲得にもつながることと考えます。皆さんはどうお考えでしょうか？



## ロータリー財団月間



国際ロータリー第2630地区  
ロータリー財団部門委員会 委員長

加瀬 久照 (津RC)

日頃はクラブの皆様には寄付や補助金事業など財団へ積極的なご支援ご協力賜り感謝申し上げますと共に引き続きよろしく願いいたします。

11月はロータリー財団月間です。改めましてロータリー財団について考えて頂ければと思います。

ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」で、構成する法人会員は国際ロータリーだけです。また財団の法人設立定款と細則によって「慈善的、教育的目的のためにのみ運営するもの」と定められており、元RI会長を含むロータリー財団管理委員と事務総長によって運営されています。ロータリー財団の使命を「ロータリアンが人々の健康状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済することを通じて世界理解・親善・平和を達成できるようにすること」と定め、「ロータリー財団は寄付を受け、ロータリークラブや地区を通じて実施される人道的・教育関係の活動に資金を分配する非営利財団である」と定義しました。ロータリーの最優先事項ポリオ根絶であるポリオプラスは、国際ロータリーの特別プログラムであり、撲滅の認定が達成されるまでは他のすべてのプログラムに対して優先される第一目標とし掲げられております。『世界でよいことをしよう』という標語はロータリー財団のモットーでありスローガンです。

さて、課題が山積みの世界においてロータリーが社会問題を全て解決することは不可能ですが、紛争・災害・疾病などの困難に直面し絶望の中にいる人たちに生きる希望を生み出すことを、私たち「ロータリークラブ」「ロータリアン」は持ち合わせています。地球上に暮らす全ての人々が、平和な世界で豊かな人生を楽しんでいる日々を想像しながら、財団委員会ができることを実践し積極的にクラブの皆様に対するサポートを通して平和に取り組んでまいりたいと思います。そうしたロータリーの奉仕活動に参加することが、人生の喜びの一つとして数えることができるのも「ロータリークラブ」また「ロータリアン」ではないでしょうか。

ロータリーも千変万化の様相を呈する中で、各クラブへのサポートとともに地区委員会の編成を刷新したガバナンスに対しても多くの期待が寄せられているものと感じます。そうした状況に鑑み、ロータリー財団委員会としては、各クラブの奉仕活動を資金面からバックアップさせていただきます。そして変化の激しい昨今、ロータリー財団の最新情報を提供して行けるよう、セミナーやサポートを実施して行く所存です。

最後になりますが、ロータリーの各分野における奉仕活動は、ある時は社会に貢献し・またある時はクラブに貢献しながら、自己達成のために新たな知見や経験を得る自己研鑽の場にもなるのだと思います。こうして、奉仕の理念や中核的価値を共有し自己を高め生業を発展させ持続可能な社会の発展のために活動されている地区内会員の皆様方に敬意を表しますとともに、財団委員会へのご理解ご協力を心より感謝申し上げます。

## 第4回米山学友親睦研修会開催

米山学友会小委員会 委員長 笠原 幸治 (岐阜長良川 RC)

座禅とは呼吸に集中することで、ざわついていた心が落ち着き、安らぎが得られ、雑念が消えて集中力が高まるのが期待できるそうです。グーグルなど、多くの企業で座禅(瞑想)が採用され、特に心の休養として、社員のメンタルヘルス向上に寄与しているそうです。9月1日、岐阜市三田洞の珠泉院にて、奨学生8名、学友会3名、米山委員会メンバー7名で座禅体験を行いました。

座禅の作法、歴史について教えを頂き、約30分の座禅にチャレンジしました。呼(吐)く方に重きをかけ、8秒ほどかけて吐き、4秒ほどかけ吸うことを行くと、徐々に汗がにじんできました。多くのメンバーが同様の感覚を味わっていました。助警(じょけい)と呼ばれる警策(けいさく・竹の棒)を持った人が巡回し、警策を受けたい人は、回ってきた助警に合掌すると警策で2度撃たれます。眠気や雑念を振り払うためにお願いするそうですが、その衝撃音はすさまじく、痛くはないが確実に周辺の人の眠気まで取り去ってくれます。座禅終了後、学友会メンバーから体験の話聞く中で、警策を受けたいといったメンバーがたくさん現れ、臨時で撃ってもらっていました。

次にカラオケ場で懇親会を行いました。学友会メンバーは一人一曲、母国で流行している歌を歌ってもらうお願いをしました。歌い終わった後、どんな歌だったのか説明してもらいました。好きな女性を思う歌、つらい別れの歌、愛をテーマにした歌が多いが、国によって恋愛のあるべき姿が微妙に違い、昭和の歌謡曲のような歌もあり、恋愛観を通じた深い文化交流につながりました。母国語で歌う歌が、上手なのかそうでないかは正直わかりませんでした。携帯電話の音源と接続できるツールがあるので、米山奨学生や、交換留学生との交流に歌を使うのも有効であることが分かりました。

次回は、2月に三重県の文化交流として、伊勢神宮の参拝を計画しています。皆様と交流のある奨学生に、参加を促して頂けると助かります。今後ともよろしく願いいたします。



## 亀井ガバナー公式訪問、津・4RC合同例会

津北RC会長 池田 和司

令和6年8月29日、ホテルグリーンパーク津にて「亀井ガバナー公式訪問例会」、「津・4ロータリークラブ合同例会」を開催いたしました。

台風の影響により天候が荒れ、皆様にご不安をおかけいたしましたが無事に終えることができました。

会長幹事懇談会では、亀井ガバナーが会員増強について津・4ロータリークラブの各会長に聞き取りを行い、D・E・I(多様性、公平さ、インクルージョン)の推進徹底と若い世代(40歳代)及び女性会員の増強に力を入れてほしいと要請されました。

例会での卓話で、亀井ガバナーは会員増強について熱心にお話をされ、『革新の必要性は現在のロータリーにも当てはまります。ロータリーをより時代に即した意義のあるものに進化させていくにあたり、前例にとらわれない新しい「在り方」を模索してください。』と仰っておりました。

皆様のご協力のもと、亀井ガバナーの貴重なお話を頂くことができ、大変有意義な例会となりました。



## 岐阜AグループIM並びにガバナー公式訪問合同例会

岐阜Aグループガバナー補佐 桐山 直泰 (岐阜西 RC)

日 時 2024年8月31日 (土)

会 場 都ホテル岐阜長良川ボールルームA・B

参加人数 135名

講 演 「アートとビジネス」その一例としてー岐阜現代美術館桃紅館ー

講 師 公益財団法人岐阜現代美術館 館長 宮崎香里氏

迷走台風が本土を縦断し、開催が危ぶまれましたが8月31日、無事終えることができました。

本年10月には天皇皇后両陛下御臨席の下、第39回国民文化祭が開かれ、去る7月8日には「総文」全校高等学校総合文化祭が開かれました。今、岐阜の地には文化の嵐が吹いています。ロータリアンは経営者の集まりであり、経営者の必須の教養は文化を理解することです。そこで、本年のIMは芸術に特化した会合にしました。岐阜現代美術館の館長、宮崎香里氏をお招きし、演題を「アートとビジネス」その一例としてー岐阜現代美術館桃紅館ーとし、墨象美術家「篠田桃紅」について語って頂きました。岐阜現代美術館は、岐阜県関市にある鍋屋バイテック会社の本社工園内にあり、篠田桃紅作品を1000点收藏し、工園施設内にも作品を展示し、来客者、社員もアートに触れながら仕事に励む環境となっています。

仕事と文化の二刀流を実践しています。そういった企業の取り組み方を講演していただきました。総数135名の参加でした。以上、報告とします。



## 美濃RC、関RC、関中央RC 3RC合同公式訪問

東海北陸道グループ ガバナー補佐 小林 幹男(各務原 RC)

開催日時 2024年9月3日(火) 午後12:30~

開催場所 関観光ホテル

参加人数 52名

9月3日に関観光ホテルで3RC合同例会が開催され、亀井 喜久雄ガバナー、浅津 英明地区幹事他 地区委員の皆様をお迎えして開催しました。懇談会では、3クラブの今期活動報告と現在抱えている課題についてご教示頂きました。郡上のクラブでも同様の事、皆同じく新規会員増強に苦慮している旨など意見交換を行う事が出来、大変有意義な懇談会でした。また例会に於いては、亀井ガバナーより例会の内容、新会員入会の仕方など前例習慣にとらわれない新たな方法についてお話し頂きました。

参加したメンバーは皆、大変有意義な時間を過ごす事が出来たのではないかと思います。改めて感謝申し上げます。



## 恵那RC・中津川RC・中津川センターRCガバナー公式訪問を終えて

岐阜東濃グループガバナー補佐 ガバナー補佐 小木曾 順務(土岐 RC)

9月5日、恵那RC・中津川RC・中津川センターRCの合同公式訪問例会に亀井喜久雄ガバナーと地区幹事浅津英明氏を遠路名張からお迎えでき、合同例会開催前に3クラブの会長・幹事と懇談会が開催、恵那と中津川2クラブが抱える会員増強に向けた行動計画を3クラブの会長・幹事から概要説明をして頂きました。

合同例会では3クラブを代表し中津川RC間龍一郎会長が歓迎の挨拶、中津川センター垂水孝也副会長と恵那RC竹中道明会長にも挨拶頂き、亀井喜久雄ガバナーからは縁尋機妙で繋がる出席者(約70名ほど)に対し、国際ロータリーがテーマとして掲げる「ロータリーのマジック」から国際ロータリーの運営管理に必要な現在の「会員増強の大切さ」に至る経緯を説明して頂き、また今秋名張で開催する「地区大会概要」(基調講演を始めとする催し物)を説明(当日は多くの参加者に来て頂きたい)頂き、無事、合同例会を終えることができました。

感謝。



## 伊勢・鳥羽・志摩グループ ガバナー公式訪問

伊勢・鳥羽・志摩グループ ガバナー補佐 塩本 智幸 (志摩 RC)

9月6日に、伊勢商工会議所において 伊勢・鳥羽・志摩グループのガバナー公式訪問例会が行われました。今回は、伊勢RCと伊勢度会RC合同での開催となり、ゲスト(亀井ガバナー、浅津地区幹事、G補佐)と2クラブ会員さん総勢56名(伊勢度会RC会員11名、伊勢中央RC会員40名 + 事務局員2名)の素晴らしい例会となりました。当日は、亀井喜久雄ガバナーご一行が早めに到着されましたので、2クラブの会長幹事さん達と互いの地域の話題や文化に触れ、和やかに歓談されました。

会長幹事懇談会は2クラブ個別に行って頂きましたが、亀井ガバナーとのディスカッションがとても熱いものとなり、会長幹事さん達の力強い意見交換を見届けられたのは 私にとっても良い成果だと思っています。

例会内の行事では、同行された地区幹事の浅津英明さんから地区大会のご説明を行って頂き、その後の亀井ガバナーによるスピーチは全て口頭で行われました。DEIの必要性、会員増強と基盤作り、地域におけるロータリークラブの信頼と関りなどなど、何とも内容の濃いもので一同が引き込まれているのがよく分かりました。



## 鈴鹿・亀山グループ ガバナー公式訪問・IM

鈴鹿・亀山グループ ガバナー補佐 榎田 浩哉 (鈴鹿シティ RC)

開催日時 2024年9月7日(土) 10:30~16:00  
開催場所 鈴鹿サーキット THE DINING バンケットホール  
参加数 123名  
内容 10:30~11:45 ガバナー・クラブ会長・クラブ幹事懇談会  
12:00~13:15 ガバナー公式訪問5クラブ合同例会  
13:30~16:00 インターシティ・ミーティング

今年のインターシティ・ミーティングも鈴鹿ロータリークラブ、鈴鹿西ロータリークラブ、鈴鹿ベイロータリークラブ、亀山ロータリークラブ、鈴鹿シティロータリークラブの5クラブ合同例会で亀井ガバナーをお迎えし、ご講演をいただきました。

1月に亀井ガバナーがオランダで受けられた研修の中から、アーチック会長、ジョン・ヒューコ事務総長の講演内容や国際ロータリーの最近のトピックスをDEIと丁寧に関連付けられたお話しをいただき、地域にインパクトをもたらすためには会員数が必要で、どれだけインパクトをもたらせたかを測る指標も会員数であると力強く締められました。ターニングポイントにあるロータリークラブ、参加会員が鼓舞する貴重なご講演内容でした。

また、インターシティ・ミーティングでは、地元鈴鹿市出身の「脱・税理士スガワラくん」こと菅原由一税理士を迎え、会員企業の経営に役立つ財務情報、税務情報について基調講演をいただきました。

ご講演をいただきました亀井ガバナー、当日ご参加いただきました会員の皆様に心より感謝を申し上げます。



## 下呂RCガバナー公式訪問

濃飛グループ ガバナー補佐 岡田 賢三 (高山西 RC)

9月10日、亀井 喜久雄ガバナー、的場 敏訓地区代表幹事、今中 武美地区幹事をお迎えし、会員26名の出席で水明館において下呂RCのガバナー公式訪問が行われました。

例会に先立ち行われた会長幹事懇談会において、会長から会の運営・活動状況の説明等があり、生命を守る為の減塩運動を全市的に広め、その効果が大きく認められているとの事で、ガバナーからも正に地域にインパクトを与える素晴らしい活動だと賛辞を戴きました。

下呂クラブは、少人数ながら女性会員も増え活発に活動されている姿勢と、とてもフレンドリーな皆さんの談笑風景は好感の持てるものでした。会員増強の熱い思いを語られたガバナーの卓話に、会長はじめ皆さんの意識がさらに強まったのではないのでしょうか。

また濃飛グループ内では食事が美味しい事が評判で大変満足のいくものでした。会場を提供されている水明館さんの心意気を感じさせて戴きました。



## 各務原RC ガバナー公式訪問

各務原RC 会長 金武 峰之

開催日時 2024年9月11日(水) 午後19:00点鐘

開催場所 各務原産業文化センター8階 ぶるうすかい

参加人数 26名

2024年9月11日(水) 各務原市産業文化センターに、亀井喜久雄ガバナー、的場敏訓地区代表幹事、そして今中武美地区幹事をお迎えし、ガバナー懇談会および公式訪問例会・懇親会を開催致しました。

懇談会では、会員増強について各務原ロータリークラブの人数が増えていることに、お褒めの言葉を頂きつつも、各務原市の人口に対してはまだまだロータリアンの比率が少ないのもっともっと増やしていけると、叱咤激励のお言葉を頂きました。

例会・懇親会では、RI会長のテーマ、ロータリーの理念、そして今後どのように活動すべきかということをご説明頂きました。そのなかで、ロータリーの組織も現在は変革の時期にあるという内容のお話がありました。地区ごとにロータリーの特色を生かしつつ、時代に合ったクラブ運営が求められていることを学びました。初めて例会に参加した新入会員もいる中、大変貴重なお話を聞かせて頂き、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。





## 四日市グループ ガバナー公式訪問・IM

四日市グループ ガバナー補佐 矢野 正剛 (四日市 RC)

開催日 2024年9月14日 (土) 13時30分～16時20分

会場 都ホテル四日市

参加人数 177人 (IM)

亀井ガバナー、辻パストガバナー、的場代表幹事をはじめ多くの特別参加者をお迎えし、ガバナー公式訪問5クラブ合同例会・IMが開催されました。合同例会では亀井ガバナーより会員増強について、ロータリーの中核的価値を守りながらも、クラブの新しい在り方を考えていくことが重要だという話をいただきました。

IMでは、四日市 森市長、米山梅吉記念館 松村理事長を来賓としてお迎えし、日赤三重県支部点訳奉仕団への目録贈呈、各クラブの本年度重点事業報告、財団グローバル補助金事業であるザンビア支援プロジェクトの報告を行いました。

その後、松村様から「ロータリーと米山梅吉」～ロータリーとは奉仕の人を育てるところである～と題した講演をいただき、米山梅吉の生き様と言動を学ぶことが、ロータリアンとして奉仕の心を育むことにつながるということを学ばせていただきました。



## 岐阜Bグループ ガバナー公式訪問・IM

岐阜Bグループ ガバナー補佐 松波 和寿 (岐阜南 RC)

岐阜Bグループ、ガバナー公式訪問・IMを9月21日岐阜グランドホテルにて開催しました。160人余りの参加者、亀井ガバナーをはじめ多くの特別参加者にも御足労いただきました。会長幹事懇談会では各クラブから現状報告をしていただき活発な情報交換ができました。ついでガバナー公式訪問合同例会を開催し、各クラブの活動報告を発表していただきました。どのクラブも会員増強を挙げていました。亀井ガバナーの卓話により地区方針を解説していただきました。次いでIMを開催しました。テーマは「ロータリアンにインパクトを」とし、パネルディスカッションを行いました。木村PGには、会員増強の大切さ、方法。高橋PGには、RIと日本の違い、決議23-34に関して。亀井Gには地域にいかに関わりを示すか。をお話いただき、総合討論を行いました。本音トークが伺えたかと思えます。懇親会ではガバナーらを中心にロータリー談義を楽しんでいただけたかと思えます。

その後、松村様から「ロータリーと米山梅吉」～ロータリーとは奉仕の人を育てるところである～と題した講演をいただき、米山梅吉の生き様と言動を学ぶことが、ロータリアンとして奉仕の心を育むことにつながるということを学ばせていただきました。





# 国際ロータリー第2630地区 会員数報告

2024年9月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑名	桑名	2	35	1	37	1	2	0
	桑名西	2	28	1	31	1	3	0
	桑名中央	2	26	3	26	3	0	0
	桑名北	2	28	6	28	6	0	0
	<b>グループ計(4)</b>		<b>117</b>	<b>11</b>	<b>122</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>0</b>
四日市	四日市	3	87	3	92	3	6	1
	四日市北	4	19	4	21	4	2	0
	四日市西	4	73	5	75	6	3	1
	四日市南	3	31	4	31	4	0	0
	四日市東	3	31	0	32	0	1	0
	<b>グループ計(5)</b>		<b>241</b>	<b>16</b>	<b>251</b>	<b>17</b>	<b>12</b>	<b>2</b>
鈴鹿・龜山	鈴鹿	4	72	8	71	8	0	1
	鈴鹿西	3	26	5	26	5	0	0
	鈴鹿ベイ	2	11	0	11	0	0	0
	龜山	3	10	0	11	1	1	0
	鈴鹿シティ	4	70	4	71	4	1	0
	<b>グループ計(5)</b>		<b>189</b>	<b>17</b>	<b>190</b>	<b>18</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
中勢・伊賀	津	4	61	1	64	1	4	1
	上野	4	37	5	39	5	2	0
	名張	3	39	2	41	2	2	0
	津南	2	44	2	45	2	1	0
	津北	4	53	4	53	4	0	0
	上野東	3	35	2	37	3	2	0
	久居	3	29	4	29	4	0	0
	名張中央	4	20	2	23	2	3	0
	<b>グループ計(8)</b>		<b>318</b>	<b>22</b>	<b>331</b>	<b>23</b>	<b>14</b>	<b>1</b>
松阪・東紀州	松阪	4	74	0	74	0	1	1
	松阪東	3	71	13	73	13	2	0
	熊野	3	36	5	36	5	0	0
	尾鷲	4	11	2	11	2	0	0
	松阪山桜	4	37	3	36	3	0	1
	<b>グループ計(5)</b>		<b>229</b>	<b>23</b>	<b>230</b>	<b>23</b>	<b>3</b>	<b>2</b>
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	4	49	0	50	0	1	0
	鳥羽	3	29	3	30	3	1	0
	伊勢南	2	36	4	38	4	2	0
	志摩	3	40	11	40	11	0	0
	伊勢中央	4	48	0	48	0	0	0
	伊勢度会	4	18	5	17	5	0	1
	<b>グループ計(6)</b>		<b>220</b>	<b>23</b>	<b>223</b>	<b>23</b>	<b>4</b>	<b>1</b>
<b>三重合計(33)</b>		<b>1,314</b>	<b>112</b>	<b>1,347</b>	<b>115</b>	<b>40</b>	<b>7</b>	

みえぎふエテラス	会員数 11	うち女性 5
----------	--------	--------

2023年9月(前年度)会員数報告						
	期首	女性	月末	女性	増	減
三重県合計(33)	1,292	107	1,344	112	58	6
岐阜県合計(40)	1,714	77	1,777	84	75	12
地区合計(73)	3,006	184	3,121	196	133	18

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐阜	4	74	1	80	1	7	1
	岐阜西	3	41	0	42	0	1	0
	岐阜長良川	3	40	0	40	0	0	0
	岐阜北	4	31	4	31	4	0	0
	岐阜中	3	23	1	22	1	0	1
	<b>グループ計(5)</b>		<b>209</b>	<b>6</b>	<b>215</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>2</b>
岐阜 B	岐阜南	4	86	10	86	11	3	3
	岐阜東	4	39	2	43	2	4	0
	岐阜東南	4	33	2	32	2	0	1
	岐阜加納	4	87	2	87	2	0	0
	岐阜エトス	2	14	2	16	3	2	0
	岐阜城	4	20	0	21	1	1	0
	<b>グループ計(6)</b>		<b>279</b>	<b>18</b>	<b>285</b>	<b>21</b>	<b>10</b>	<b>4</b>
岐阜 西濃	大垣	3	90	3	92	3	4	2
	大垣西	4	86	1	86	1	0	0
	本巣	3	23	1	23	1	0	0
	羽島	3	34	2	35	2	1	0
	不破	3	22	0	23	1	1	0
	大垣中	3	57	3	63	3	6	0
	大垣センチュリー	3	52	4	53	4	1	0
	岐阜淡墨	3	16	1	17	2	1	0
	岐阜サンバー	3	17	4	17	4	0	0
	<b>グループ計(9)</b>		<b>397</b>	<b>19</b>	<b>409</b>	<b>21</b>	<b>14</b>	<b>2</b>
岐阜 東濃	多治見	3	55	4	59	4	4	0
	中津川	4	70	4	74	4	4	0
	瑞浪	3	60	1	60	1	0	0
	恵那	2	49	4	52	4	3	0
	土岐	3	36	2	36	2	0	0
	多治見西	3	31	3	35	2	4	0
	中津川センター	3	57	2	60	2	3	0
	多治見リバーサイド	4	58	4	59	4	1	0
<b>グループ計(8)</b>		<b>416</b>	<b>24</b>	<b>435</b>	<b>23</b>	<b>19</b>	<b>0</b>	
東海北陸道	美濃	3	20	0	19	0	0	1
	各務原	2	37	4	40	5	3	0
	関	2	42	2	42	2	0	0
	郡上八幡	2	35	2	37	2	2	0
	関中央	4	28	0	30	0	2	0
	郡上長良川	4	30	6	30	6	0	0
	<b>グループ計(6)</b>		<b>192</b>	<b>14</b>	<b>198</b>	<b>15</b>	<b>7</b>	<b>1</b>
濃飛	高山	3	35	0	35	0	1	1
	下呂	2	32	3	34	3	2	0
	高山西	3	36	2	35	2	0	1
	美濃加茂	4	40	6	41	6	1	0
	可児	2	40	1	41	1	1	0
	高山中央	3	55	2	53	2	0	2
<b>グループ計(6)</b>		<b>238</b>	<b>14</b>	<b>239</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	
<b>岐阜合計(40)</b>		<b>1,731</b>	<b>95</b>	<b>1,781</b>	<b>100</b>	<b>63</b>	<b>13</b>	
<b>地区合計(74)</b>		<b>3,045</b>	<b>207</b>	<b>3,128</b>	<b>215</b>	<b>103</b>	<b>20</b>	



受賞		新入会員					
岐阜加納RC	岐阜東RC	岐阜東RC	岐阜エトスRC	大垣RC	大垣中RC	恵那RC	各務原RC
道家 嗣典 法務大臣表彰	安藤 公一 2024.09.01入会 損害保険	長尾 博 2024.09.01入会 税理士・中小企業診断士	水田 貴 2024.09.01入会 アパレル業	稲垣 敬 2024.09.04入会 電気事業	森 浩幸 2024.09.06入会 総合建築	木村 直樹 2024.09.05入会 貯蓄銀行	丹羽 善彦 2024.09.01入会 測量士

新入会員							
各務原RC	郡上八幡RC	郡上八幡RC	下呂RC	四日市RC	四日市西RC	名張RC	名張RC
成松 祐輔 2024.09.01入会 税理士	林 勝久 2024.09.05入会 飲食業	石神 大輔 2024.09.06入会 土木業	今井 錦四郎 2024.09.03入会 砕石業	大西 壮 2024.09.05入会 電話事業	人見 みずほ 2024.09.06入会 塗装業	小川 哲也 2024.09.30入会 機械部品加工	梅澤 尚史 2024.09.30入会 木材加工業

新入会員			逝去会員				
津RC	松阪東RC	伊勢RC	岐阜中RC	岐阜南RC	美濃RC	高山RC	四日市西RC
五十嵐 靖尚 2024.09.04入会 普通銀行	奥野 玲子 2024.09.02入会 介護サービス	北出 学 2024.09.10入会 地方銀行	森井 脩次 2008.01.08入会 2024.09.13逝去	宇都宮 幸嗣 1999.09.02入会 2024.09.08逝去	一井 昌一郎 1988.07.01入会 2024.09.14逝去	角竹 邦雄 1985.07.04入会 2024.09.02逝去	生川 宣幹 2016.12.02入会 2024.09.09逝去

### ガバナー事務所だより

#### 名張ならではの“おもてなし”

亀井ガバナーの公式訪問がいよいよ大詰めに入りました。さて、10月5日(土)、6日(日)、名張子ども狂言の子どもたちによるオープニングで盛大に始まった、地区大会には地区内すべてのクラブが一堂に会し、様々な奉仕プロジェクトやプログラムを共有して、各会員の奉仕への意欲を高め、会員相互の交流と親睦を深めることが出来ました。遠路はるばるとお越しくくださった会員の方々には心から感謝申し上げます。記念講演の後、ポリオ根絶募金のたすきを掛けて募金活動に協力して下さった会員も印象に残り、実りある地区大会だったと思います。

本年度の地区スローガンは「地域にインパクトを」であり、地元には先ず働きかけその地域にロータリーの認知度と社会的地位を向上させ、結果会員の獲得につなげていくことです。

(ガバナー事務所 事務局長 前田 喜久雄)

# 2024-2025 年度 地区大会トピックス

2024年10月5日(土)・6日(日)



2024-25 年度国際ロータリー第2630地区地区大会は、森RI会長代理ご夫妻をお迎えし10月5日(土)6日(日)の両日、亀井喜久雄ガバナー主宰のもと、三重県名張市で開催されました。1,000名を超えるご出席を賜り、無事に大会を開催することができました。ご出席、ご協力いただきましたロータリー各位に心より感謝と御礼を申し上げます。 [地区大会の詳細については、ガバナー月信12月号にて掲載予定です]

## 2024-2025年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

<b>地区事務所</b>	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
<b>ガバナー事務所 地区大会事務所</b>	〒518-0729 名張市南町822-2 名張産業振興センター 4F TEL 0595-41-2168 FAX 0595-41-2169 E-mail: 2425@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail: 2425taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00~16:00 (土・日・祝日 休務)